

2026年6月26日

明豊エンジニアリング、建設業に特化したDX本格導入 月間作業時間約57時間削減を見込む 現場管理の強化と品質管理向上へ



明豊エンタープライズグループである建設会社の株式会社明豊エンジニアリング（東京都目黒区：代表取締役社長 阪本 伸司）は、2026年4月より工務部門と経理部門にて、建設業に特化した建設業務統合クラウドシステム「建設バレーナ」を導入しました。

本システムを提供している株式会社 Office Concierge（東京都渋谷区：代表取締役 小松 延顕）の支援を受けながら、各業務担当者の声を反映し開発段階からトライ&エラーを重ねることで、業務フローに合わせた実用性の高いシステムを構築し、本格運用を開始しています。

■建設業界特有の業務のデジタル化、全体で作業時間を約57時間削減

明豊エンジニアリングではこれまで、現場ごとに工事の進捗に応じた支払処理や請求書・帳票の作成などを、紙やエクセルを中心に手入力で行っていましたが。

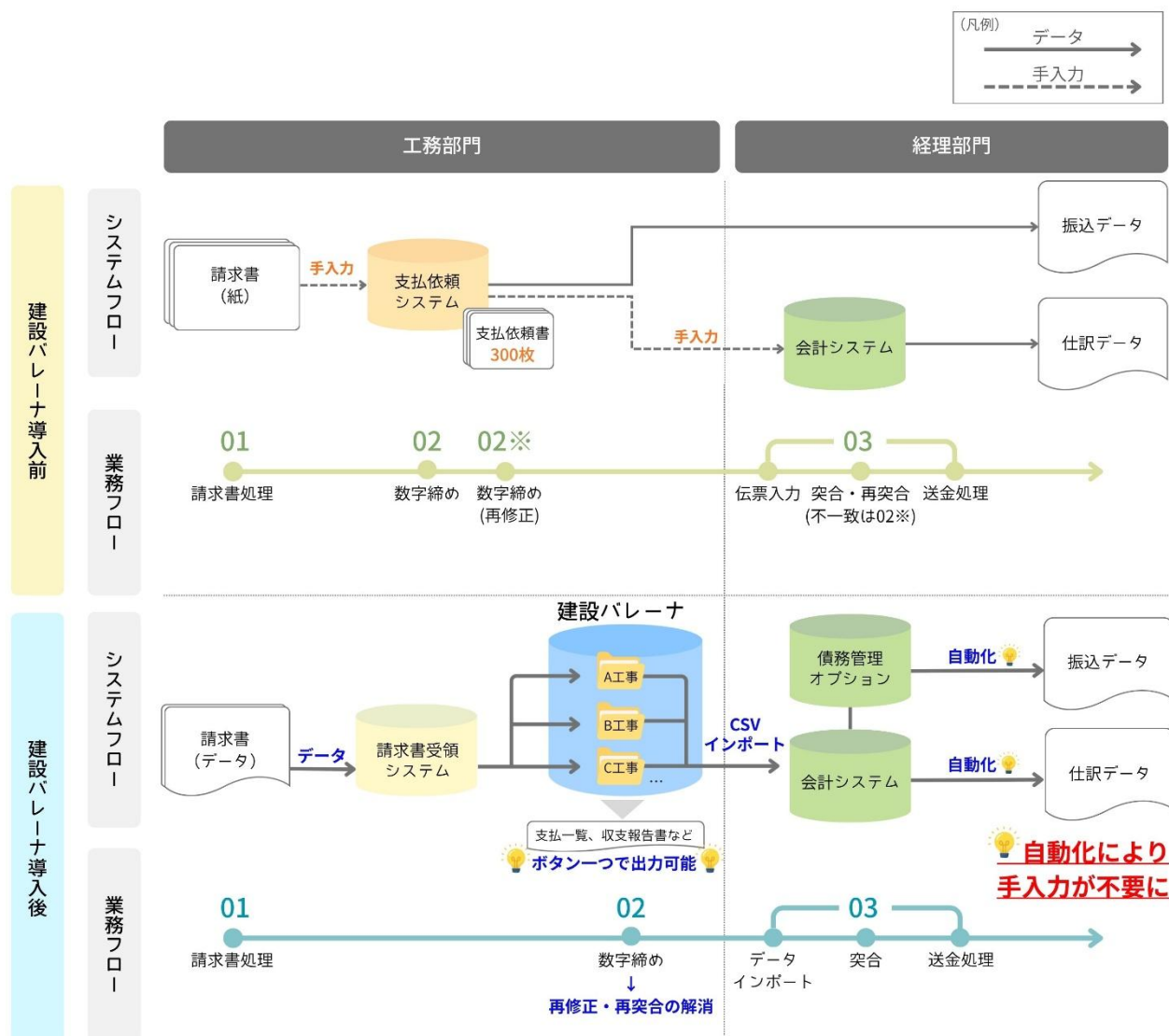
また、工務部門で作成した支払関連データを経理部門へ受け渡す際には、内容確認や突合、修正対応が必要となっており、部門間の連携にも時間を要していました。

そこで、自社の業務フローに合わせた柔軟なカスタマイズが可能な「建設バレーナ」を導入することで、従来の紙やエクセル中心の業務プロセスのデジタル化に加え、経理部門の会計システムと連携することで、部門間の支払い業務を一気通貫で処理できるようになり、大幅な業務効率化を実現しました。その結果、作業時間は工務部門で月間約46時間、経理部門で月間約11時間、全体で月間約57時間の削減を見込んでいます。

<本件に関する プレスお問い合わせ先>

株式会社明豊エンタープライズ 広報：花村、白井、宮下 TEL：03-6699-7660 E-mail：media@meiho-est.co.jp

【従来と DX 導入後の業務フロー】



【作業時間削減 (見込)】

部門	導入前の作業時間	導入後の作業時間	削減時間
工 務 部 門	約 90 時間/月	約 44 時間/月	▲約 46 時間/月
経 理 部 門	約 21 時間/月	約 10 時間/月	▲約 11 時間/月
合 計	約 111 時間/月	約 54 時間/月	▲約 57 時間/月

■明豊エンジニアリング 各担当者コメント**工務部門 担当者**

「以前は、月末になると支払依頼書の作成と確認対応が集中していましたが、『建設バレーナ』導入により、手作業で行っていた書類作成がシステム上で一括出力できるようになりました。実際に、月末業務に要する時間は約 2.5 時間から約 0.5 時間まで短縮され、本格運用して間もないですが、想定以上の効果を実感しています。また、取引業者数の多い社員ほどより効果を感じていると思います。今後は、削減できた時間を現場の図面確認や施工精度のチェックなどに充てることで、業務効率化だけでなく品質管理の向上にもつなげたいと思います。」

経理部門 担当者

「最も大きな変化は、部門間の情報タイムラグがなくなったことです。これまでは工務部門から受け取った膨大なデータの確認や突合、修正依頼後の待機時間などで月末や月初めに業務が集中していました。導入前は月間約 6.6 時間を要していましたが、導入後は、月間約 3 時間まで削減されました。工務部門が入力したデータがそのまま会計システムへ連携されるため、5 月末の伝票入力作業（4 月計上分）では、これまで発生していた修正がなくなり、高い効果を実感しています。」

■今後について

明豊エンジニアリングでは、「建設バレーナ」のほか、竣工検査向けチェックシステムや AI 音声認識を活用した議事録の自動生成など、現場に近い業務の DX 化にも着手しています。引き続き DX 推進を加速するとともに、今回導入した「建設バレーナ」をより効果的に活用するため、社員および外部講師による社内研修を定期的 to 実施し、現場への浸透と定着を図っていきます。今後は業務効率化によって創出された時間を活用し、現場管理体制の強化と品質向上を企図し、管理棟数のさらなる拡大に対応できる組織づくりを進めてまいります。

■「建設バレーナ」について

建設バレーナは、建設業界向けの基幹業務を統合管理できるクラウドシステムです。現場毎の工程や予実の管理をはじめ、見積書・請求書・発注書等の帳票作成、日報と連動した図面作成など、建設業界特有の業務を効率的に統合管理することができます。累計導入社数は 500 社超、北海道から沖縄まで全国の建設業で導入されています。建設、建築、リフォーム、内装仕上、足場架設、外壁塗装、解体、防水、電気、水道、設備、外構、型枠大工、など、多種多様な業務フローに対応しており、小規模事業者様から上場企業様まで幅広い対応実績を持ちます。導入費用は初期費用 11 万円(税込)、月額換算 16,500 円(税込・1 年契約)からと、コストパフォーマンスの高さも特徴です。「あなたのオフィスのコンシェルジュ」に、中小企業の IT デバイド解消による利益増大への貢献を目指しています。

建設バレーナ概要：https://office-concierge.co.jp/balena_about/

**■株式会社 Office Concierge 会社概要**

代表：代表取締役 小松 延顕

本社：東京都渋谷区渋谷 2-19-15 宮益坂ビルディング 5F

設立：2006 年 1 月 23 日

ホームページ：<https://office-concierge.co.jp/>

事業内容：建設業向け基幹業務統合クラウドシステム「バレーナ DX」の開発・提供

建設業務アウトソーシングサービス「バレーナ BPO」の提供

建設業界コミュニティ「バレーナコミュニオン」の運営

■「明豊エンジニアリング」について

明豊エンジニアリングは、明豊エンタープライズグループの建築工事請負部門を分割承継し、建築設計部門が合流して誕生した総合建設会社です。明豊エンタープライズが展開する物件シリーズ「EL FARO (エルファーロ)」「MIJAS (ミハス)」を中心に、新築アパート・マンションの企画・設計・施工を一体化して高品質な建物の実現と安全・コスト管理を行います。

代表：代表取締役社長 阪本 伸司

本社：東京都目黒区目黒2-10-11 目黒山手プレイス 4F

設立：2022年10月26日

ホームページ：<https://meiho-eng.co.jp/>

事業内容：建築工事の請負、建築企画設計 他

明豊エンジニアリング

■明豊エンタープライズグループについて

創業57年、物造りにこだわった信頼と実績の東証上場デベロッパーとして、東京23区を中心に250棟を超える“新築一棟投資用賃貸住宅”を供給している株式会社明豊エンタープライズ（東京都目黒区：代表取締役会長 矢吹 満）を親会社とし、賃貸管理会社の株式会社明豊プロパティーズ（東京都目黒区：代表取締役社長 竹内 智大）、株式会社ハウスセゾンエンタープライズ（京都府京都市：代表取締役社長 奥山 秀昭）、建設会社の株式会社明豊エンジニアリング（東京都目黒区：代表取締役社長 阪本 伸司）、株式会社協栄組（東京都世田谷区：取締役社長 徳満 亮輔）、海外現地法人の東京明豊開発股份有限公司（本社 台北市中山区：董事長 内田千博）で構成されております。



■株式会社明豊エンタープライズ 会社概要

代表：代表取締役会長 矢吹 満

本社：東京都目黒区目黒2-10-11 目黒山手プレイス 4F, 5F, 9F

設立：1968年9月9日

ホームページ：<https://meiho-est.com/>

事業内容：不動産開発事業